



人と馬が心身ともにより良く生きる（Well-Being）を追求したプログラム ホースコーチングプログラムをテスト開催いたします

2023年6月7日(水)・8日(木)、7月5日(水)・6日(木)



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）は、日本ウェルビーイングホースセラピー＆ホースコーチング協会（以下WHA）、GIVENESS&Co.株式会社、株式会社YeeYと共同で、人と馬が心身ともにより良く生きる（Well-Being ウェルビーイング）ことを追求したアドベンチャーワールドならではの「ホースコーチングプログラム」のサービス開始に向けて開発を進めています。

「ワーケーションの聖地」である和歌山・白浜の地で、未来を創るリーダーとなる人々が、馬との会話を通して、自らの生き方・働き方を探求し、多様性や課題解決能力を養い、社会に変革をもたらす人材となることを目指します。2023年6月7日(水)・8日(木)と7月5日(水)・6日(木)にテスト開催いたしますのでご案内いたします。

～ホースコーチングが目指す世界～

SDGsが目指すWell-Being（よりよく生きる）を世界中の仲間たちとともに追求し、あらゆる「いのち」の多様性・持続性に満ちた循環型社会を創り、Smile（＝しあわせ）が溢れる明るい豊かな社会の創造を目指します。

Smile（＝しあわせ）を実感できる「とき」を、動物たちをパートナーにして創り出していく。

ホースコーチングプログラムは、そんな背景から誕生したプログラムです。

～ホースコーチングとは～

ホースコーチングとは、馬を介在したコーチングプログラムです。馬は、群れで生活する草食動物の中でも特に繊細かつ敏感な生き物で、人間のわずかな感情の機微や気の変化を感じ取り同調するミラーリングという特性を持ちます。馬の持つ特性を使って、自分の感情に気づき、コントロールするチカラの獲得。他者の気持ちを理解し自分の気持ちを伝え、動かすといった経営者やリーダーのような「群れを率いる」役割を持つ人材が必須となるスキルを体得するプログラムです。



【ホースコーチングについて】

～こんな方々にオススメ～

- ・仕事でやりとりが必要な人との関係性に難しさを感じている
- ・家族とのコミュニケーションがうまくいかない
- ・相手の気持ちを汲み取ることが難しい
- ・大切な人との関係性をより豊かなものにしたい
- ・もっと効果的にチームをリードしたい

■日 程：2023年6月7日(水)・6月8日(木)

2023年7月5日(水)・7月6日(木) ※1泊2日のプログラムです

■時 間：1日目) 午前9時30分～午後5時00分 (集合 午前9時20分)

2日目) 午前9時00分～午後3時30分 (集合 午前8時45分)

■場 所：アドベンチャーワールド ホースキャンプ

■定 員：5名/日 (定員に達し次第、募集を終了いたします)

■参加費：160,000円/名 (税抜)

・プログラム参加費に含まれるもの：2日間の昼食代、保険代

・プログラム参加費に含まれないもの：最寄りの公共交通機関・宿泊先からパークまでの交通費

予約はこちらから▷<https://forms.gle/otZRP2jLEUCs8tTM9>

※申込締切は事前研修当日の3日前までとなります。

■お問い合わせ： TEL：0570-06-4481 (代表) Mail：aws-planet@aws-s.com

■キャンセル料について

当日：料金の100%、前日：料金の50%、2日前から：料金の30%、3日前から：料金の30%

※悪天候の場合、実施を中止、中断することがあります。

※スケジュールは当日の状況により一部変更になる場合がございます。

〈当日のスケジュール〉

DAY1	9:30 開始	チェックイン・セットアップ	プログラムの全体体系 目的・ゴールイメージの共有	
	午前	ホースコーチングとは？	アイスブレイク 馬とのパートナーシップ Well-Beingとは	
		馬の群れから考える	馬・群れの観察と理解 自己理解と他者理解	
	昼食	ランチミーティング		
	午後	馬とのコミュニケーションで 自己を見つめる	ブラッシングや引き馬の体験を通して 自己理解を深める	
	17:00 終了	チェックアウト	振り返り・気づきのシェア	
DAY2	9:00 開始	チェックイン・アイスブレイク	DAY1振り返り	
	午前	馬との絆を深める	コミュニケーションと内省 自己理解と他者理解を深める 昨日との変化を感じ、言語化する	
	昼食	ランチミーティング		
	午後	馬とのコミュニケーションで自分を 見つめ拓く「DoingからBeingへ」	体験を通して、自己への気づきから本来 のあり方を認識・行動につなげる	
	15:30 終了	チェックアウト		



【プログラム監修】

川嶋 舟 (Schu Kawashima)

日本ウェルビーイングホースセラピー&ホースコーチング協会 代表
東京農業大学農学部准教授。獣医学博士。医療、福祉、教育などの領域で、動物を活用する動物介在療法の研究に従事し、特に馬を介在動物として用い、社会復帰のための支援をする「乗馬療法（ホースセラピー）」を専門とする。さらに担い手が不足する農業分野と介護を受ける人の就労場所が不足する福祉分野とが連携することで新たな事業をつくり出す「農福連携」によって、就労での自立が困難な人のための働く場所をつくる就労支援プログラムの開発にも尽力する。



宮田 朋典 (Tomonori Miyata)

ホースクリニシャン。米国などで馬の心理学、行動学、装蹄学、ロジックトレーニングを学び、競走馬、乗用馬、競技馬、セラピーホースなどの調教や悪癖矯正を行っている。初心者からプロのドレッサージュライダー、競馬ジョッキーにいたる騎乗者を対象にしたクリニックや、ウイスパリングを軸としたナチュラルホースマンシップの講習会などを全国各地で開催している。

2012年、全米のトップクリニシャンが集うRoad to the Horse Tootie Bland Family にてインターナショナル・ホースクリニシャンに認定された。

また、元看護師の経験とホースクリニシャンの経験を元に、病院での馬を使った人事研修講師を約7年間務めた。現在、社台スタリオンステーションテクニカルアドバイザー兼チームビルディングコンサルティングトレーナー、カウボーイアップランチの他、サラブリトレーニング・ジャパンリトレーニング・マネージャー、ジャパンホースグラウンドワーク協会理事も務める。

東京農業大学 農学部 動物介在療法学研究室 非常勤講師、帝京科学大学 医療科学部 作業療法学科 非常勤講師等、幅広く活動している。



島田 由香 (Yuka Shimada)

株式会社YeeY 共同創業者/代表取締役、アステリア株式会社 CWO (Chief Well-Being Officer)
一般社団法人日本ウェルビーイング推進協議会代表理事。慶應義塾大学卒業後、パソナを経て、米国コロンビア大学大学院にて組織心理学修士号取得。日本GEにて人事マネージャーを経験し、2008年ユニリーバ・ジャパン入社。2014年より取締役人事総務本部長に就任。人のモチベーションに着目し「WAA」など独自の人事施策を多数実行、2017年に株式会社YeeYを共同創業し代表取締役に就任。企業の経営支援や人事コンサルティング、組織文化の構築支援などを通じて、日本企業のウェルビーイング経営実現に取り組んでいる。



鳥谷部 大樹 (Daiki Toriyabe)

- ・ Well-Being & Coaching Nangoku.Inc.代表社員
- ・ 株式会社ウィルグループ(東証プライム) 人材開発部マネージャー
- ・ 米国CTI認定プロフェッショナルコーチ(CPPC)

主にウィルグループにてウェルビーイングに関するサービスを提供。特にウェルビーイングの中核とも言われる「人間関係」や「コミュニケーション」にフォーカスし、経営幹部向けにコーチングやダイアログのレクチャー、ファシリテーションを行っている。



與那覇 晋作 (Shinsaku Yonaha)

GIVENESS & Co.株式会社 取締役、日本ウェルビーイングホースセラピー&ホースコーチング協会役員
様々な領域で事業開発におけるサービス設計、組織開発、マーケティングやオペレーション構築などを主導。人材系スタートアップの支社長として関西拠点の立ち上げ。その後LITALICO社にて新規事業の立ち上げプロジェクトに従事。採用、カルチャー推進、マーケティング部門の立ち上げと仕組み化を担当。2021年GIVENESS&Co.株式会社 取締役に就任。現在は沖縄にてホースセラピーを用いた児童福祉施設の開発と運営や事業開発のディレクションを担当している。





【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「ここにスマイル 未来創造パーク」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという“小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

